

令和3年10月28日  
みらい企画創造部

県政記者クラブ報道機関各位

「さけがわサーモン月間」の開催  
～鮭が上る川を、次の世代へ（鮭について考える1か月）～

伝統的な保存食「<sup>よしのじんぎり</sup>鮭の新切り」などの鮭に関する文化が受け継がれている鮭川村では、鮭が最も遡上してくるこの11月を「さけがわサーモン月間」とし、様々なイベントを開催します。オンラインセミナーの開催や、村内で行われる鮭に関する事業と連携し、鮭に関わる現場・行政・地域住民・消費者等が今後の方向性について考え、鮭川村の自然や文化を発信する1か月とする新たな試みです。



最上漁協鮭鱒部会 鮭川支部 ウライの会メンバー

各オンラインセミナーの日時・テーマ

※11/11(木)はジョージ・ヤマガタとのコラボ開催

- 1 主 催 鮭川村 共催：山形県 協力：最上漁業協同組合、サーモンロードの会
- 2 日 時 令和3年11月1日(月)～11月30日(火)の1か月間
- 3 内 容 上記オンラインセミナー(Salmon Day Online)の開催に加え、毎日SNSで鮭について発信します。

また、期間中は毎朝(6:25～6:40)ウライによる鮭の採捕が行われます。

ご希望の方は現場見学の受入れが可能です。

4 連携事業

(1)「鮭×游学」キャンプ

- ・学生を中心に村の鮭文化を体験してもらうツアーの開催(主催：(株)行雲)

(2)鮭文化の撮影

- ・鮭専門の写真家、安井健太郎氏が鮭川の鮭や鮭文化を撮影(クラウドファンディングによるプロジェクト)(主催：サケガワライフ)

(3)鮭の新切り教室

- ・詳細は、別途鮭川村のHPで公表(主催：鮭川村教育委員会)

- 5 その他 詳細は、別添資料及び鮭川村HP (<https://www.vill.sakegawa.yamagata.jp/topics/1022>)のとおり。

県では、主催者の鮭川村とともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、多数の集客を行わないオンライン形式を主とした新しい形のイベントとして開催することとしたものです。

また、イベントの内容をSNSを通じて海外にも英語で発信します。

【開催内容に関する問い合わせ先】

鮭川村むらづくり推進課 黒坂・松並  
電話：0233-55-2111

【県の問い合わせ先】

みらい企画創造部国際人材活躍・コンベンション誘致推進課  
課長補佐 鏡 明子 電話：023-630-2124  
報道監 みらい企画創造部次長 西澤 義和